

「まちづくりに関するアンケート調査」

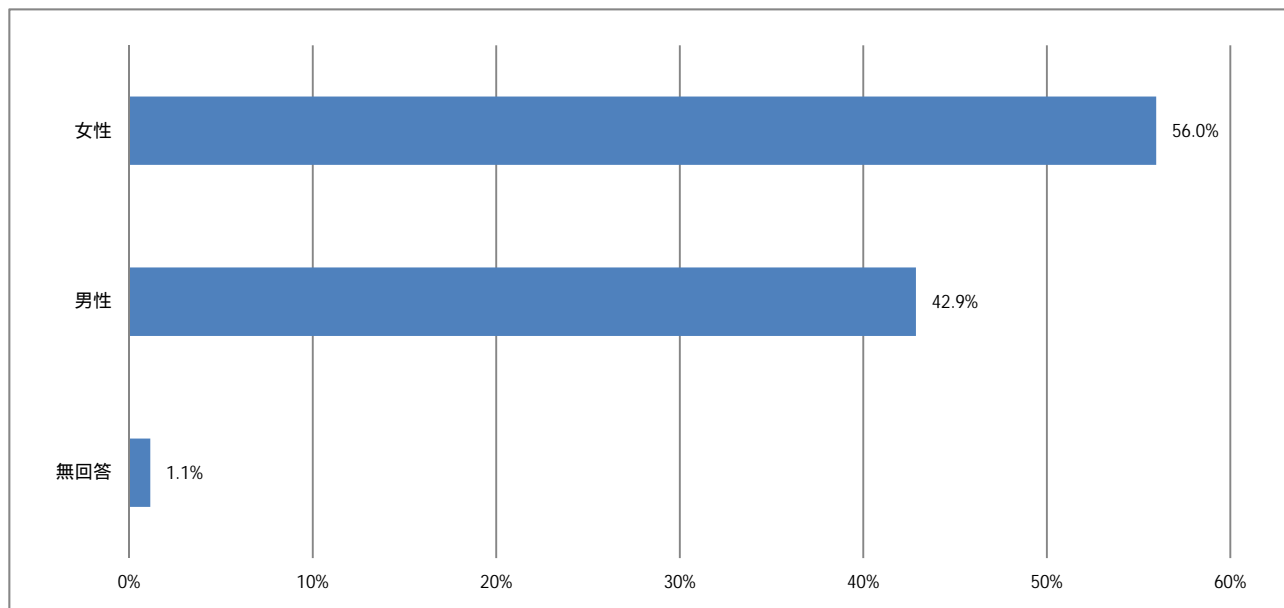
調査結果

平成28年12月

都市計画部 市街地整備課

あなた自身についておたずねします。

問1) あなたの性別についておたずねします。



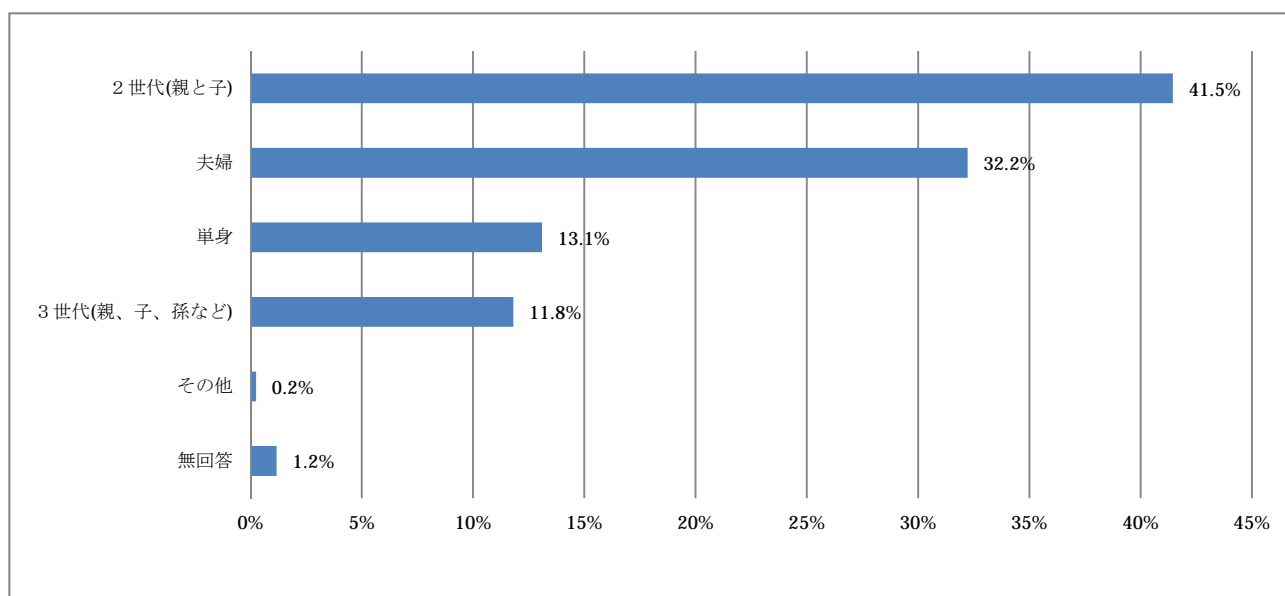
問2) あなたの年齢についておたずねします。

	配布者(人)	回収者(人)	回収率(%)
10代	66	22	33.3%
20代	141	34	24.1%
30代	276	102	37.0%
40代	545	243	44.6%
50代	322	165	51.2%
60代	819	457	55.8%
70代以上	1,031	586	56.8%
無回答	—	17	—
総計	3,200	1,626	50.8%

問3) あなたのお住まいの場所についておたずねします。

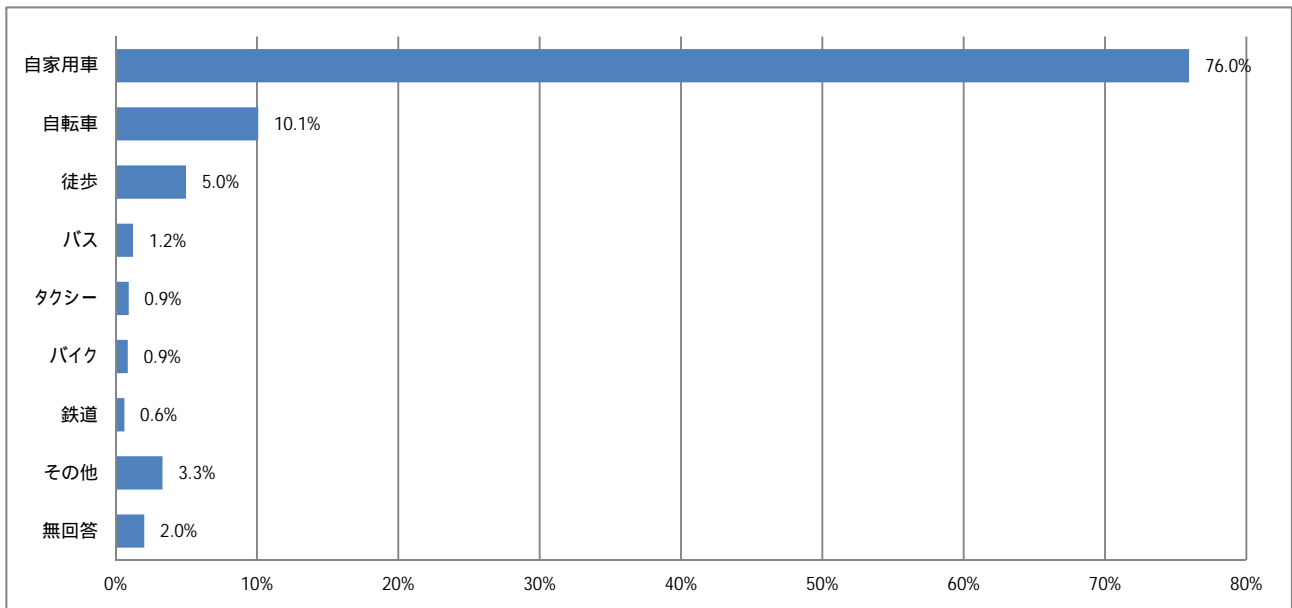
	配布者(人)	回収者(人)	回収率(%)
本庁管内	583	318	54.5%
上川淵地区	255	135	52.9%
下川淵地区	82	46	56.1%
芳賀地区	100	54	54.0%
桂萱地区	270	122	45.2%
東地区	283	145	51.2%
元総社地区	153	72	47.1%
総社地区	115	53	46.1%
南橋地区	365	180	49.3%
清里地区	34	22	64.7%
永明地区	210	99	47.1%
城南地区	181	98	54.1%
大胡地区	166	67	40.4%
宮城地区	79	35	44.3%
粕川地区	110	58	52.7%
富士見地区	214	97	45.3%
無回答	—	25	—
総計	3,200	1,626	50.8%

問4) あなたのお住まいの構成についておたずねします。



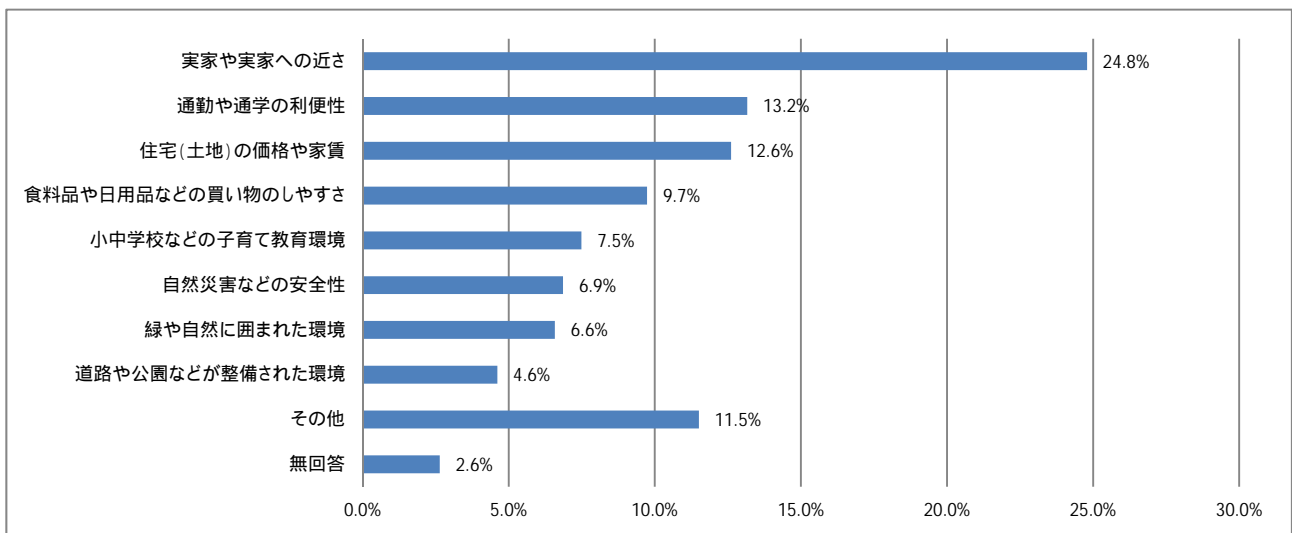
あなたの生活に関することについておたずねします。

問5) あなたの日常生活の主な移動手段についておたずねします。



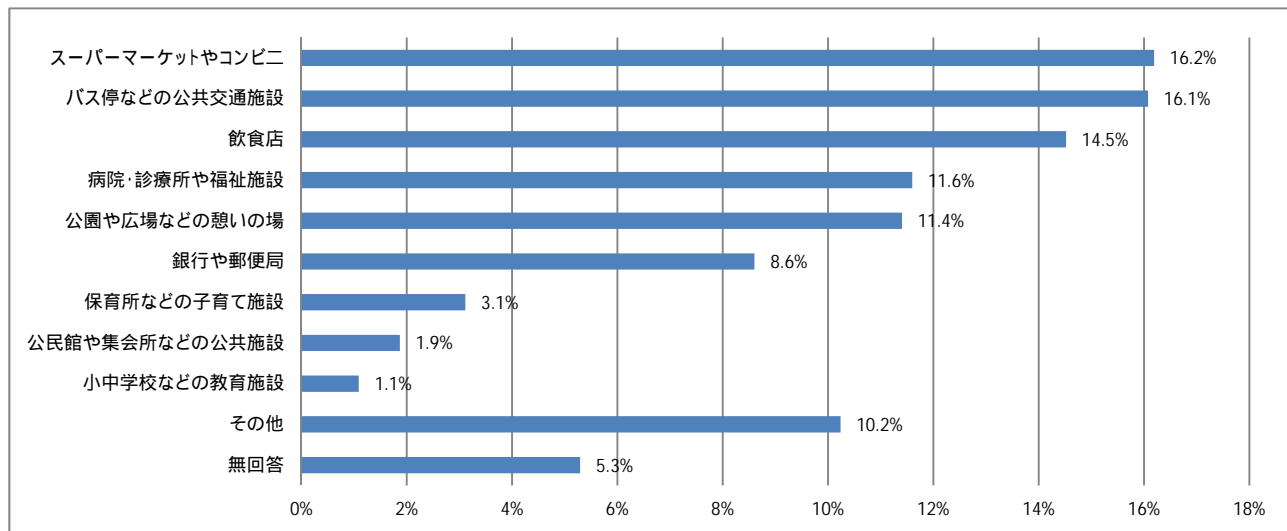
問6) 現在のお住まいの場所を選んだ理由についておたずねします。

その他の主な回答としては、「家族の所有地」、「家族との同居」、「嫁ぎ先」、「駅が近い」、「病院が近い」などが挙げられます。

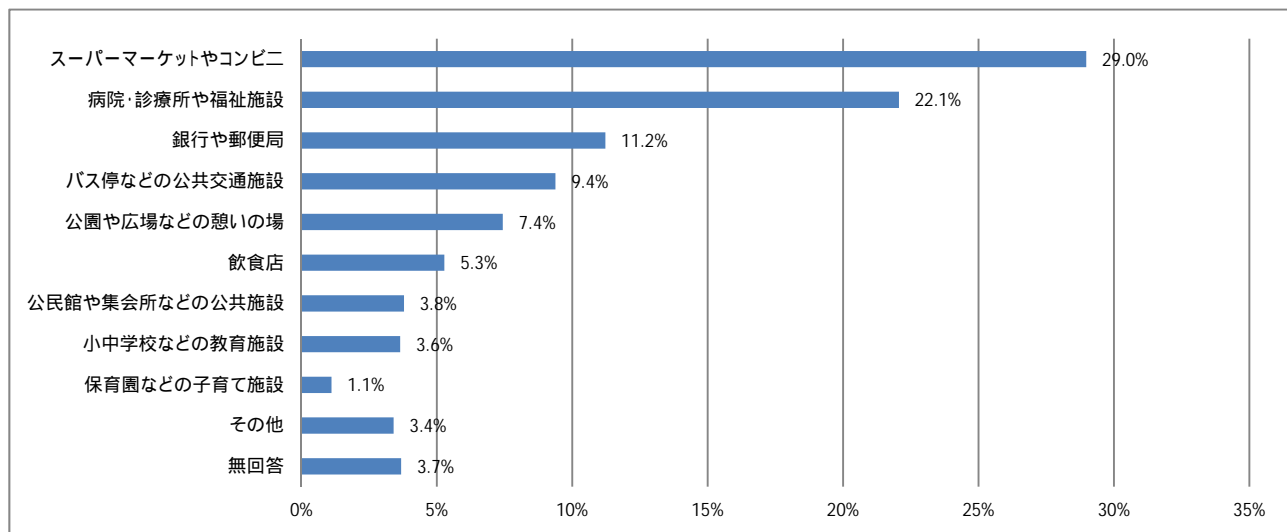


問7) あなたの自宅周辺で不足していると感じる施設についておたずねします。

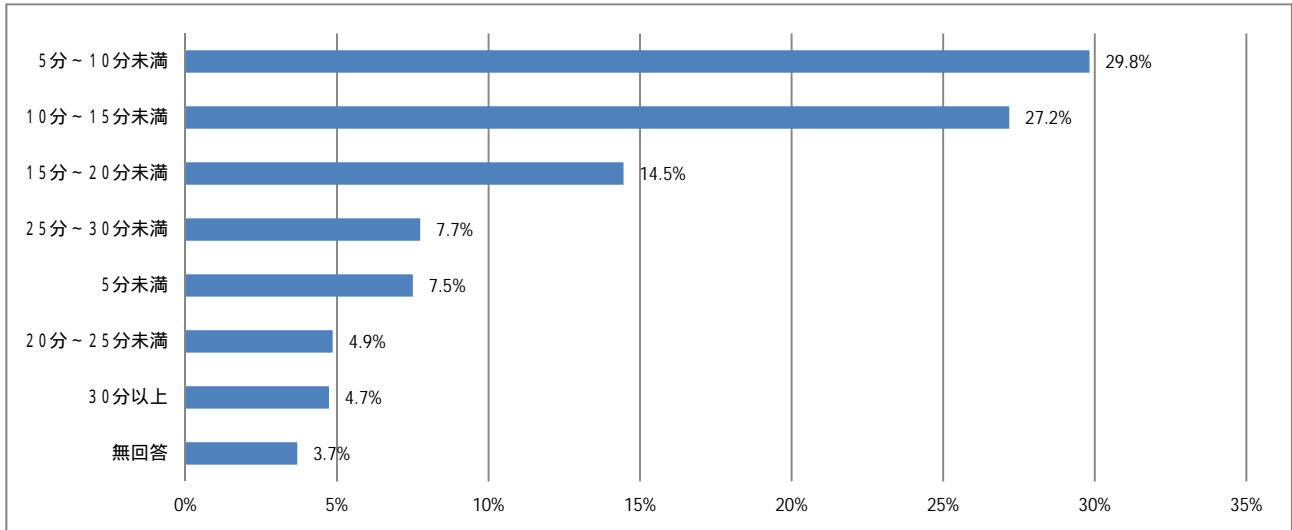
その他の主な回答としては、「全て揃っている」、「車が運転できるので気にならない」、「バスの本数が少ない」などが挙げられます。



問8) あなたが自宅から無理なく歩いていける距離にあると良いと思う施設についておたずねします。

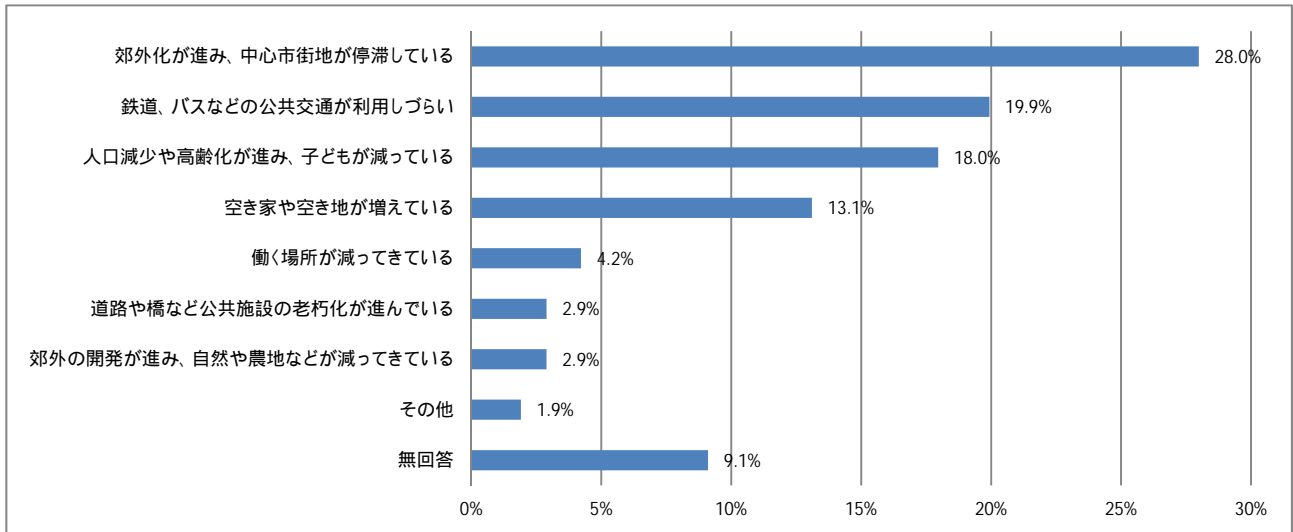


問9) あなたが無理なく歩いていける距離についておたずねします。

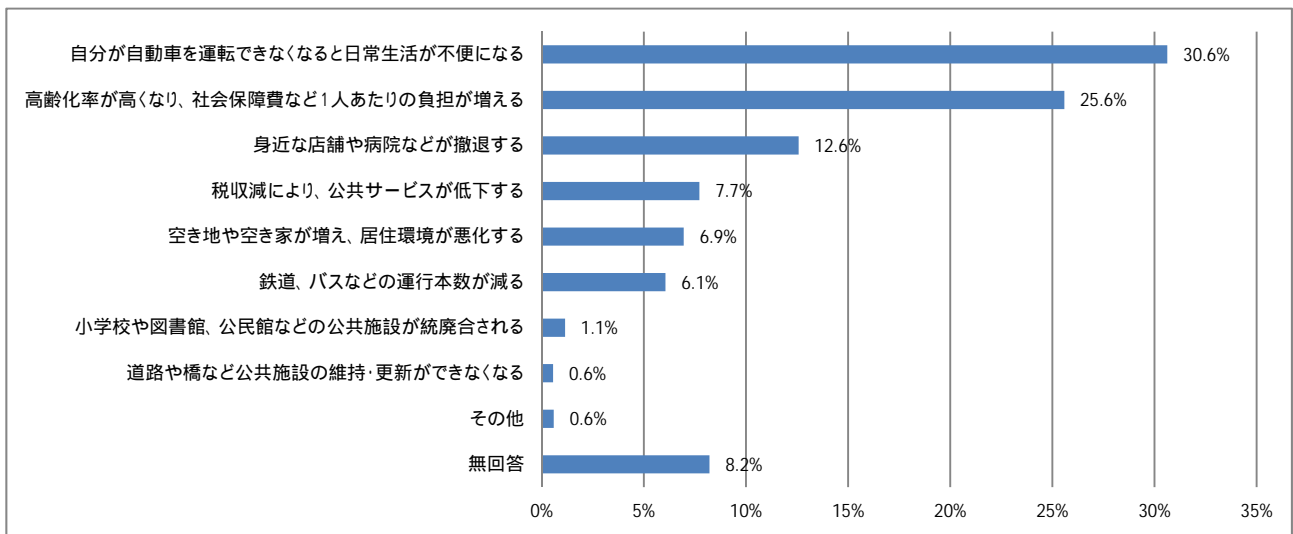


前橋市のまちづくりに関することについておたずねします。

問10) あなたが感じている。前橋市が抱えている解決すべき課題についておたずねします。

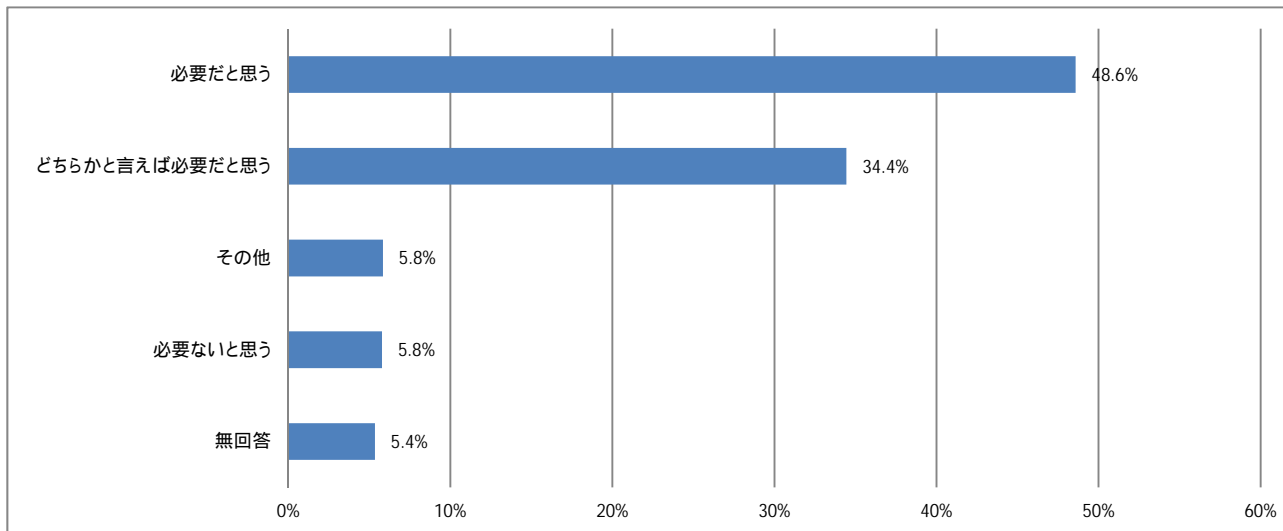


問11) 人口減少や高齢化が進むことによって、あなたの生活に特に影響があると思われるものについておたずねします。



問12) 問11で示したような問題を未然に防ぎ、前橋市が持続的な発展を遂げていくためには、別紙(コンパクトなまちづくりの推進について)に記載した考えのもと、コンパクトなまちづくりを推進することが必要であるかおたずねします。

その他の主な回答としては、「分からない」、「コンパクトなまちづくりを推進するのは難しい」などが挙げられます。



まちづくりに関する自由なご意見をお聞かせください。(主な意見集約について)

「コンパクトなまちづくり」に関すること

- ・コンパクトシティの推進には、財源の確保、どの地域を拠点にするかに係る情報公開、医療・福祉・商業等の施設を誘導する方策の考案が必要だと感じました。
- ・街のコンパクト化について、戸建ての住民への相続税の軽減化の特例や集合住宅住民への移転費の軽減化をしたら良いのではないかと。
- ・コンパクトなまちを推進した場合、歩行困難な老人等をどうするのか、医師往診等の生活サービスの提供していけるのかが今後の問題になる。
- ・コンパクトなまちづくりを推進するには、中長期のビジョンを今まで以上に分かりやすく情報公開し、官民一体となって努力することが必要だと思う。
- ・コンパクトなまちづくりについて具体的に知りたい。

賑わいまちづくりに関すること

- ・高齢者が移動しやすく、商業施設に行きやすく、くつろげる場所を確保する。また、活動出来る場所や機会もほしい
- ・高齢者の知識、知恵、経験が若い世代に伝えられるような機会を増やしてほしい。
- ・人口を増やす方法、子育てしやすい環境を整える方法を考えてほしい。
- ・中心市街地は残すものと壊すものを区別し、スクラップ&ビルドを進めてほしい。
- ・企業を誘致し、就業人口を増やし、税収増につなげることが必要である。

公共交通や移動に関すること

- ・車を運転できなくなると不便であるので、バスの運行本数を多くしてほしい。
- ・市内のバスに乗客が少ないことが多く見受けられるので解決してほしい。
- ・上電と前橋駅の連結を便利にしてほしい。
- ・駅に行くにも不便の地区がある。
- ・前橋市営の路面電車を整備して、市の主要施設に行けるようにしてほしい。

道路、公園、下水等、公共施設に関すること

- ・自転車専用レーンの整備をしてほしい。
- ・街灯を増やしてほしい。
- ・公園に高齢者向けの運動器具や、子供が遊べる遊具を整備してほしい。
- ・駅や街中のトイレを綺麗にしてほしい。
- ・公共施設の入り口が分かりづらいので、利用時間等の案内板の設置をしてほしい。

イベントに関すること

- ・朝市を開催してほしい。
- ・自転車、マラソン、運動、競技だけではなく、若い子の歌やダンス、楽団などの競技を設けてほしい。
- ・広瀬川の風情とレンガ倉庫は魅力があるので、飲食店の誘致や定期的なイベントを積極的にすすめるべき。

その他

- ・若い世代が結婚をしないのが問題だと感じる。
- ・国民健康保険料・介護保険料を増額しないでほしい。
- ・今から、市の支出を減らすべきである。
- ・各自治体のコミュニティの中で、ディスカッション等の機会を設けて、意見集約してほしい。
- ・前橋は子育てするのに良い環境である。それをアピールしてほしい。